

# アルファテック340-Ⅲ

アルファテック340-Ⅲは柔軟性を付与した可とう性注入用エポキシ樹脂です。硬化物は柔軟性を有するためコンクリート構造物の動きのあるひび割れ補修に適しています。また乾燥面の接着はもとより濡れたコンクリート、鋼材等に優れた接着性能を示す高機能なエポキシ接着剤です。



・構造物施工管理要領[東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)]  
ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材品質規格(3種)適合品

## 主な特徴

- **可とう性** 柔軟性を有するため、コンクリート構造物等の動きのあるひび割れ補修に優れた性能を示します。
- **接着性** 濡れ面接着でコンクリートを破壊する接着強度を示します。
- **低収縮性** 揮発物を含まないため硬化収縮がほとんどありません。

## 主な用途

- コンクリート構造物の動きのあるひび割れに対する注入補修。

## アルファテック340シリーズ

	タイプ	混合粘度(mPa·s)	JIS A 6024適合品	NEXCO適合品	ひび割れ幅
アルファテック340	硬質形・低粘度	600±100 (S) 500±100 (W)	硬質形・低粘度	1種*	0.2~5.0mm
アルファテック340-Ⅱ	軟質形・中粘度	7000±2000	—	2種*	0.2~5.0mm
アルファテック340-Ⅲ	軟質形・低粘度	600±200	—	3種*	0.2~5.0mm

※適応ひび割れ幅は目安ですのでご注意ください。

## テクニカルデータ

未硬化物の性状	アルファテック340-Ⅲ	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	淡黄色	褐色
外観(混合)	淡黄色	
混合比(重量)	100	43
混合比(容量)	2	1
粘度	600±200mPa·s	
比重	1.15±0.05	
可使時間	60分	

テクニカルデータ

1 NEXCO 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格

国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材3種適合品

試験項目	単位	試験方法	養生条件	物性値	規格値(3種)
粘度	mPa·s	JIS K 6833	23°C×7日	550	1000 以下
可使時間	min	温度上昇法	23°C×7日	58	30 以上
収縮率	%	JIS A 6024	23°C×7日	1.5	3.0 以下
伸び率	%	JIS A 6024	23°C×7日	120	100 以上
接着強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6024	23°C×7日(乾燥)	9.2	6.0 以上
			23°C×7日(湿潤)	3.3	3.0 以上
付着力耐久性保持率	%	JIS A 6024	23°C×7日	70	60 以上

※MF:セメントモルタル破壊 CF:コンクリート破壊 COF:接着剤破壊  
 ※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

施工方法

- ① 表面処理 施工面をワイヤーブラシ・ディスクサンダー等で研磨し、油分があれば有機溶剤などでふき取る。
- ② 座金(注入プラグ)取り付け シール材にて座金をひび割れの真上に取り付ける。  
(または注入プラグを取り付ける)
- ③ シール作業 シール材にて注入樹脂の漏えいがないように確実にひび割れ部表面をシールする。  
※標準仕様材:アルファテック210、アルファテック220H、はくりシーラー
- ④ 注入 アルファシリンダーやポンプ等を用いてアルファテック340-Ⅲの注入を行う。

使用方法

- ① 施工面の粉塵、脂分等を除去して下さい。
- ② 主剤・硬化剤を混合比に従い計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌して下さい。
- ③ 一度に混合する量は可使時間内に使い切れる量として下さい。
- ④ 器具に付着したり、はみだした樹脂は硬化する前にアセトン等有機溶剤で拭き取って下さい。
- ⑤ 注入後エポキシ樹脂が硬化するまで、施工箇所には振動や衝撃を加えないように養生して下さい。
- ⑥ 施行は5°C以上の環境で行って下さい。

容器形態

10.0kg/8.6Lセット	
主剤	7.0kg (角缶)
硬化剤	3.0kg (角缶)
3.0kg/2.6Lセット	
主剤	2.1kg (丸缶)
硬化剤	0.9kg (プラスチックボトル)

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO KK**

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
 URL:http://www.alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp  
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN  
 神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
 6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN